

科目名	キャリアプランニング 2							年度	2024
英語科目名	Career Planning 2							学期	後期
学科・学年	音響芸術科 1 年次	必／選	必	時間数	30	単位数	2	種別※	講義
担当教員	三好敏之	教員の実務経験		有	実務経験の職種		エンジニア		
【科目の目的】 企業研究を踏まえて、文章の作成を学び、企業へのコンタクトを開始できる。									
【科目の概要】 就職・進路に向けて準備を行います。									
【到達目標】 A. 本学園オリジナル履歴書がしっかり埋められる B. 就職活動のスタートが切れる段階になる C. 業界の研究・企業への実際にコンタクトを取る									
【授業の注意点】 評価基準はルーブリック評価に基づき、授業への参加姿勢と最終課題によって評価する。専門学校は、社会人としての行動・あり方を学ぶ「職業訓練」の場であるという考えから、他の授業・実習と同様、出席状況については厳しく評価する。授業中の態度（居眠り、私語など）にも厳しく対応する。職業訓練とは、2年後の自分自身の生きる糧・力を得るものであり、自分自身のこととして主体的な考え方をもち、積極的な姿勢で授業に参加してほしい。授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。									
評価基準＝ルーブリック									
ルーブリック 評価	レベル5 優れている	レベル4 よい	レベル3 ふつう	レベル2 あと少し	レベル1 要努力				
到達目標 A	履歴書がいつでも応募できる状態で完成している	履歴書のすべての項目が埋まっている	履歴書のすべての内容が準備できている	履歴書のすべての内容が箇条書きならできる。	履歴書の書けない項目がある				
到達目標 B	いつ呼ばれても訪問できる体制になっている	訪問用の資料を揃えている	清書すればいつでも応募できる準備ができている	履歴書以外の準備が必要	資料がそろっていない				
到達目標 C	既に受験している	企業説明会へ参加している	企業説明会へ応募している	応募企業を調べている	仕事についての調べができていない				
【教科書】 適時プリントを配布する。									
【参考資料】 キャリアサポートブック									
【成績の評価方法・評価基準】 評価基準はルーブリック評価に基づいて行う。授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。									
※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。									

